

BUSINESS SCHOOL

# MBA

## 地域マネジメント研究科

本研究科は中四国地域初のビジネススクールとして、地域活性化に貢献するリーダーの養成をめざし、2004年4月に開設されました。

学生の多くは地元企業や自治体などで仕事を持つ社会人ですので、学部卒業生にとっては刺激的な学習の場となることでしょう。標準修業年限の2年でMBAが与えられます。



萬条 智哉さん 12期生 四国電力



学びの場は楽しいが厳しいこともある。

Student Voice 田村 浩一さん 12期生 坂出東洋埠頭株式会社

世の中の多様性、不確実性のスピードが速くなっている状況下で、様々な点で行き詰まりを感じていました。偶然MBAのパンフレットを目にし、「経営とは何か」と言う原点に立ち返る必要性にたどり着きました。入学してみると、年齢も職業も非常に幅広く、様々な問題意識、将来ビジョンを持った学生が数多くいました。多種多様なバックグラウンドを持つ学生達と行うグループディスカッションは常に刺激的で、創造力を掻き立てられることも多いです。目的意識を持つことが、自分自身を成長させると 생각합니다。MBAへ行くかどうか悩んでいるなら、その時間がもったいない、行動あるのみです。

### 地域マネジメント研究科修了生の就職先



LIANG YANLIさん  
11期生  
株式会社百十四銀行総合職



森本 央夢さん  
12期生  
香川県信用漁業協同組合連合会

### 学科案内ホームページ

<https://www.gsm.kagawa-u.ac.jp/>

### 地域マネジメント研究科 要覧



### 情報誌「地域マネジメント」



地域マネジメント研究科では、毎年度末、修了予定者が実践的な「プロジェクト研究」を提出します。



幻の香川本鷹を通販に  
離島ビジネスモデルで地域貢献  
阿波 三奈加さん 11期生



超高齢化社会にICTを!  
高松市地域包括ケアシステム  
津川 義弘さん 11期生 坂本 啓輔さん 11期生



ホテルの光が心に訴え、行動を変える  
まちづくりへの斬新なアプローチ  
中務 浩子さん 11期生

(主なプロジェクト研究題目)

- 『域学連携の課題と対応策に関する研究 ―高知大学と香川大学の取組に着目して―』
- 『ローカル企業向け統合報告書テンプレートの創出 ～価値創造ストーリーの描き方～』
- 『農業ICT 戦略:スマートアプリの開発・検証』
- 『農商工連携における知識創造と媒介役に関する研究-津山ロールの商品開発を事例として-』
- 『自治体医療機関における土曜日診療拡大の経営学的検討』
- 『鉄道高速化による輸送費の削減が小売業の集積と分散に及ぼす影響』
- 『架空送電設備の保守情報伝送装置の開発における今後の事業戦』
- 『香川県における新地方公会計の有効活用』
- 『社会的ネットワークが地域愛着に与える影響に関する実証実験-高松市における転勤者の妻を対象として-』
- 『法規制を担当する地方公務員のメンタルヘルス対策-高ストレス業務(行政指導、苦情処理)を扱う職場の改善に向けて-』
- 『「ため池」水面を活用した再生可能エネルギー普及拡大に向けての研究-「空海メガソーラープロジェクト 1200」の進め方-』
- 『瀬戸内地域活性化プロジェクト 瀬戸内海の魅力を活かしたクルーズ船実現への考察 ～高松港の属性を活かしたにぎわいづくり～』



プロジェクト研究報告会の同窓会表彰

毎年、MBAの1年生が企画・運営を行うシンポジウムを開催しています。ここ3年のテーマは、「歌舞伎」「ゲストハウス」「四国遍路」!!



学生が歌舞伎を演じました



シンポジウムがラジオ番組でも取上げられました



シンポジウムで新しい四国遍路の形を提案



白波五人男



栗林公園で開催した「ゲストハウス」シンポジウム



高校生ビジコン準グランプリ高松工芸高校の生徒も参加!

フィールド・スタディの一環として、地域リーダーの講義を実際のフィールドで学ぶ「合宿研修」を毎年行っています。



徳島県神山町



徳島県南阿波



鯉のたたき体験!

香川ビジネス&パブリックコンペ  
協賛企業賞受賞  
シングルマザーの就業に向けた包括的支援  
「働くママの背中を見せたい」



小笠原 由子さん 12期生

香川ビジネス&パブリックコンペ  
協賛企業賞受賞  
「ゆめキッズラーニングパートナーズ」  
ビジネスプラン



ブロード 五月さん 11期生

四国遍路 88サイクリング  
お遍路文化の魅力を体感するサイクルイベントを  
多言語&インターネットで動画発信



安土 正枝さん 12期生